

付録2 フォローアップ調査の回答

対 象：以下のオーラルトラック参加者64名（延べ参加数は87）

1999年度：英語プレゼンテーション・クリニック（12月、保崎・ヴァンロウ）

英語コミュニケーションの盲点（1月、久米・山地・バクニック）

英語スピーチ・クリニック（2月、末田・エヴァノフ）

2000年度：英語コミュニケーション・セミナー（12月、野村・ウィリス）

英語インタラクティブ・ベイシックス（1月、バクニック・山地・イトウ）

英語スピーチ・トレーニング（2月、末田・エヴァノフ）

英語プレゼンテーション・トレーニング（3月、保崎・ヴァンロウ）

実 施：2001年4月

方 法：郵送調査

回答数：29件（回収率45%）